

Q2

初回接種の接種間隔は6日から28日までの間隔（いわゆる1～4週間間隔：参照p3）において接種となっていますが、それ以上になったときはどうすればよいでしょうか。

A

日本脳炎ワクチンの初回接種における接種間隔は、日本脳炎の流行前にできるだけ早く免疫をつけるために6日から28日までの間隔（いわゆる1～4週間間隔：参照p3）において接種と定められていますが、6日の間隔（いわゆる1週間間隔：参照p3）において受けるより28日の間隔（いわゆる4週間間隔：参照p3）において受ける方が免疫の獲得は良いとされています。ワクチンの効果は28日（いわゆる4週間：参照p3）を過ぎて接種した場合も十分に認められますので、被接種者の健康状態の良いときにすみやかに接種を行ってください。発熱等の予防接種不适当要因により、上記間隔で接種ができなかった者についても、その要因が解消された後、予防接種法施行令で定める接種の期間内に速やかに実施した場合、定期接種として扱われます（定期（一類疾病）の予防接種実施要領：健感発第0321008号 平成20年（2008）3月21日付）。